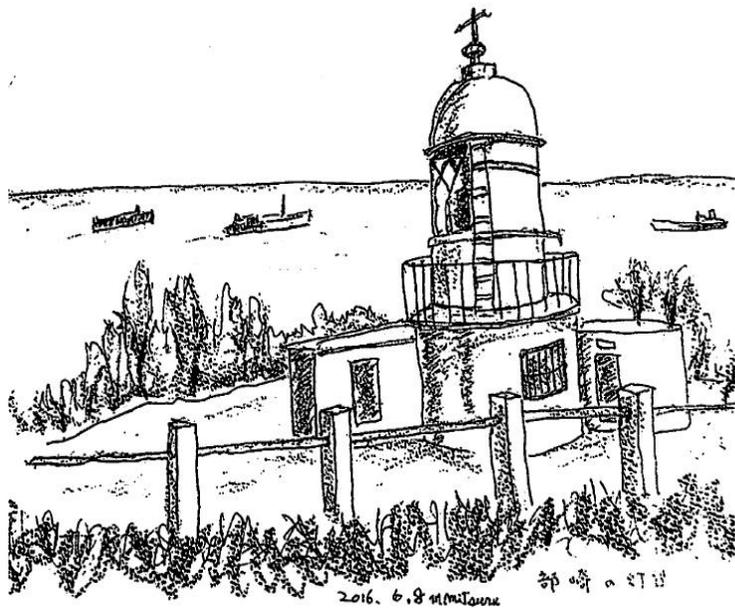


週報2022年12月18日



2022年教会標語聖句

起きよ。光を放て。あなたの光が来て、
主の栄光があなたの上に輝いているからだ。

イザヤ書60章1節

シオン教会信仰指標～人生が変わる！御言葉の光に照らされて～

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

北九州シオン教会

牧師：山崎銀次郎

<http://jesus.holy.jp/>

〒800-0038 北九州市門司区大里原町 6-10

TEL 093-381-4395(FAX...4396)

牧師携帯 090-6737-5276



礼拝順序 2022年12月18日

ピアノ：猪口姉 オルガン：力丸勝子師

司会：吉武姉 献身の祈り：三溝姉 メッセージ：山崎銀次郎牧師

開会の祈り		司会者
信仰告白	使徒信条・標語聖句唱和	
賛美	新聖歌 67「わが心は」	
祈 禱	* 今日までのめぐみに感謝し、新たな献身を祈りましょう！*	
賛美	新聖歌 86「み使いのたたえ歌う」	
献身の祈り		三溝姉
賛美	新聖歌 399「この身の生くるは」	
賛美	コーラス 14「主は御座におられる」	
聖書箇所	ルカの福音書1章 20 節	山崎牧師
説 教	「心が固くなる時」	
祈 禱	「応答の祈り」	
頌 栄	「主の祈り」	
祈 禱		山崎牧師

交わりの三省

- *互いに愛し合っていますか
- *互いに赦し合っていますか
- *互いに祈り合っていますか

説教要約

ルカの福音書1章 20 節

「心が固くなる時」

先日接骨院に行った時の話です。先生から、「山崎さん、背中（の筋肉）ガチガチですね。」と言われました。理由はわかっています。最近全然体を動かさなかったからです。車の運転、デスクワーク、同じ体の姿勢でいることが長く続き、その体のコリをほぐす時間を取らなかったからです。その後、先生から上半身をほぐすストレッチを教えてください、お風呂にゆっくり浸かった後そのストレッチをしました。すると、痛みが緩和し体が軽くなりました。改めてストレッチの重要性を学びました。

祭司ザカリヤは正しい人と聖書に書いています。聖書の言う正しい人とは御言葉の通り生きる人です。そこで今日のポイントは、“なぜザカリヤは自分とエリサベツの間に子供が生まれると言う神の告げ知らせを信じるのが出来なかったのか”という事です。結論から申しますと、心の中に“頑な”な部分があったからです。辞書で“頑な”と調べると、“他人にかまわず自分の思い込みを保つ態度”とあります。つまり今日の箇所が教える「心が固くなる時」とは神様の示す導きよりも自分の正しさを信じて疑わない時です。言い換えると、神様に自分の正しさを否定されると人は心を固くしていきます。(カインとアベルの例)

神の言葉は必ず実現します。「人の子は、失われた人を捜して救うために来たのです。」(ルカ 19 : 10)これが神の約束です。頑なザアカイの心を溶かしたのはイエス様の変わらない愛です。体にストレッチが必要なように、魂はいつもイエス様の愛を必要としています。私たちは神の前に意固地になってはいけません。今日私たちが心に問いかけなければいけないことは、神の約束よりも自分の正しさを優先させていないか？という事です。クリスマスはイエス様がお生まれになった意味をもう一度思い起こす時です。イエスキリストをいつも心にお迎えして参りましょう。主の最善が私たちにとっての最善です。

ルカの福音書

1:5 ユダヤの王ヘロデの時に、アビヤの組の者でザカリヤという祭司がいた。彼の妻はアロンの子孫で、名をエリサベツといった。

1:6 ふたりとも、神の御前に正しく、主のすべての戒めと定めを落度なく踏み行っていた。

1:7 エリサベツは不妊の女だったので、彼らには子がなく、ふたりとももう年をとっていた。

1:8 さて、ザカリヤは、自分の組が当番で、神の御前に祭司の務めをしていたが、

1:9 祭司職の習慣によって、くじを引いたところ、主の神殿に入って香をたくことになった。

1:10 彼が香をたく間、大ぜいの民はみな、外で祈っていた。

1:11 ところが、主の使いが彼に現れて、香壇の右に立った。

1:12 これを見たザカリヤは不安を覚え、恐怖に襲われたが、

1:13 御使いは彼に言った。「こわがることはない。ザカリヤ。あなたの願いが聞かれたのです。あなたの妻エリサベツは男の子を産みます。名をヨハネとつけなさい。

1:14 その子はあなたにとって喜びとなり楽しみとなり、多くの人もその誕生を喜びます。

1:15 彼は主の御前にすぐれた者となるからです。彼は、ぶどう酒も強い酒も飲まず、まだ母の胎内にあるときから聖霊に満たされ、

1:16 そしてイスラエルの多くの子らを、彼らの神である主に立ち返らせませす。

1:17 彼こそ、エリヤの霊と力で主の前ぶれをし、父たちの心を子どもたちに向けさせ、逆らう者を義人の心に立ち戻らせ、こうして、整えられた民を主のために用意するのです。」

1:18 そこで、ザカリヤは御使いに言った。「私は何によってそれを知ることができましょうか。私ももう年寄りですし、妻も年をとっております。」

1:19 御使いは答えて言った。「私は神の御前に立つガブリエルです。あなたに話をし、この喜びのおとずれを伝えるように遣わされているのです。

1:20 ですから、見なさい。これらのことが起こる日までは、あなたは、ものが言えず、話せなくなります。私のことばを信じなかったからです。私のことばは、その時が来れば実現します。」

1:21 人々はザカリヤを待っていたが、神殿であまり暇取るので不思議に思った。

1:22 やがて彼は出て来たが、人々に話すことができなかった。それで、彼は神殿で幻を見たのだとわかった。ザカリヤは、彼らに合図を続けるだけで、口がきけないままであった。

1:23 やがて、務めの期間が終わったので、彼は自分の家に帰った。

1:24 その後、妻エリサベツはみごもり、五か月の間引きこもって、こう言った。

1:25 「主は、人中で私の恥を取り除こうと心にかけてくれ、今、私をこのようにしてくださいました。」